

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL 03- 5253- 8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成29年2月2日

リコール届出番号	3976	リコール開始日	平成29年2月2日
届出者の氏名又は名称	富士重工業株式会社 問い合わせ先：SUBARU お客様センター 取締役社長 吉永 泰之 SUBARUコール 0120-052215		
不具合の部位(部品名)	制動装置(バキュームポンプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	制動倍力装置のバキュームポンプにおいて、当該ポンプの製造が不適切なため、ポンプ内部に異物が残留しているものがある。そのため、異物により潤滑用油路が塞がれると、潤滑不良となりポンプ内部が破損し、負圧補助機能が失われ、高地等でブレーキを掛ける際、通常の踏力ではブレーキの効きが悪くなるおそれがある。また、ポンプ内部で破損した部品がエンジン内部に入り、エンジンが損傷するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、バキュームポンプの製造番号を確認し、該当するものは良品と交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	0件
発見の動機	仕入れ先からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール、直接訪問又は電話で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に記載する。 ・改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に No. 3976 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	DBA-GK6	「インプレッサ」	GK6-002082 ~ GK6-002151 平成28年11月2日 ~ 平成28年11月10日	24	
	DBA-GK7		GK7-002306 ~ GK7-002489 平成28年11月1日 ~ 平成28年11月11日	70	
	DBA-GT6		GT6-002390 ~ GT6-002515 平成28年11月2日 ~ 平成28年11月11日	63	
	DBA-GT7		GT7-003373 ~ GT7-003663 平成28年11月2日 ~ 平成28年11月11日	156	
	(計4型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成28年11月1日 ~ 平成28年11月11日	(計313台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。